

ハンディキャップに負けないで

やました なおよ
山下 直哉さん(41歳) (花野光ヶ丘二丁目在住)

日々続くリハビリ、不自由な手で描く

～チョークアートの世界～

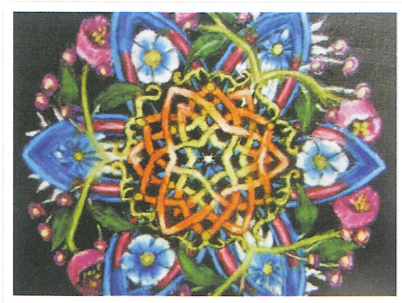


1 急性脳炎で倒れる

九州大学大学院総合理工学府修士課程1年の2005年11月、研究室にて突然激しいけいれんを起こす。脳の治療のため、大量の麻酔投与、人工呼吸と気管チューブでの栄養注入。1年意識不明の状態後、鹿児島市へ転院する。発症から6年以上たち、「抗NMDA受容体脳炎」と病名が判明する。体を守る免疫が自らを攻撃し、発語や手足の自由が損なわれ車椅子生活へ。航空会社への就職活動中罹患し、パイロットになる夢は破れ大学院を中退、実家にて母の介護やリハビリ訓練を受けている。

2 チョークアート作家との出会い (熊本県宇土市在住: 荃元ひとみさん)

絵画の一技法である「チョークアート」は、MDFボードにブラックジェッソという画材を塗って黒キャンバスを作成。それに色鉛筆で下絵を描き、続いてオイルパステル(チョーク)という画材で着色する。指が、絵画作成で使う筆の代わりとなる。つまり、オイルパステルをキャンバスに指で擦りこみ、独特のグラデーションを表現する技法である。作家荃元さんからの「作品展に出品しませんか」の独学の自作紹介をしたフェイスブックへの書き込みが契機となる。



3 回復状況とこれから

チョークアートに出会って7年余、主治医は「ここ数年、特に知的な部分が徐々に改善された」と話す。

脳トレのために覚えた般若心経をそらんじて言え、数学の問題にも挑戦、知人らとスマホでメールを交わすこともできるようになっている。

昨年は、11月鹿児島中央駅内に作品展、2月はリモート講師依頼を受諾。こういうからだになってもできることがあることを知っていただき、展示の機会を喜び基礎からやりなおしたい。支援いただいた方々への感謝をこめて!



▲ 製作中の直哉君

編集後記

R6年元旦午後4時頃、震度7強の能登半島地震発生にて甚大なる被害を被り、2日は羽田空港での飛行機衝突事故と暗い新年を迎えた。しかし、特集「山下直哉君」の取材を通して、障害に負けず逞しく生きる姿に感銘し福祉に携わる関係者として逆に英気をいただいた。校区イベントに作品展依頼を相談、快く前向きな返事をいただいた。ありがとう! (編集者一同)

花野校区 社協だより

令和5年度 後期号



スローガン 『みんなで助け合い
やさしく支え合う花野社協』



花野福祉館

子育て支援活動「クリスマス・リースを作ろう」(あいご会福祉部)

花野校区社会福祉協議会副会長 (兼事務局長)

福祉委員に感謝 森尾 恭光



花野校区社協は、平成16年度に発足しており20周年の節目となります。初代会長は赤崎昭夫(故人)で、現奥山会長は第20代です。

協議会メンバー(福祉委員)は、市議(顧問)をはじめ町内会長(5)、児童民生委員(7/12)、高齢者クラブ会長(5)、あいご会及び学校・PTA代表等27名(三役を含む)で構成されています。町内会等のボランティア精神旺盛なリーダーの方々です。

協議会は、主に高齢者及び子どもらを対象にした事業を展開していますが、福祉委員ら所属専門部会における綿密な打ち合わせを通じた展開には感謝あるのみです。各委員の存在こそ、歴史を引き継ぐ福祉支援に円熟味を加担しています。課題として中・高校生対象の事業展開の企画が難しいです。また年齢が増し高齢者の参加は固定化傾向にあります。

福祉委員に感謝・感謝です。併せて新企画の事業の発想を期待したいところです。

子育て支援活動「クリスマス・リースを作るう」(あいご会福祉部)



見本で〜す



福森あいご会福祉部長 (講師)



作品を見守る中野校区あいご部長



会場準備をするスタッフら



南 教頭先生だ!!



作品を見守る中野校区あいご部長



南 教頭先生だ!!



会場準備をするスタッフら

2022/12/11



高齢者の皆さんへ 年賀状を届けました!

◆民生委員等のご協力です。

そのなかで、一人暮らしで70歳以上の方々や障害のある方、併せて261名に年賀状を届けました。

右の賀状に、委員の氏名と新年挨拶及びコメントを添えて、年末に投函していただきました。

「お礼の電話を頂いた」という委員らからの声が事務局にも届いています。素敵な新春をお迎えされることを祈念します。

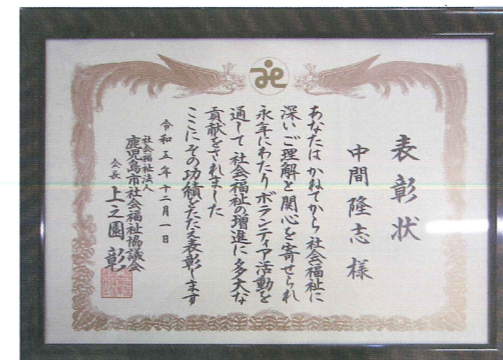


社協出前研修

- 1 開催日 令和5年10月14日(土) 10:00~
- 2 場所 花野福祉館洋室
- 3 演題 「人と地域のネットワークづくり」
- 4 講師 市社協地域福祉推進課 寺原地域福祉委員
- 5 参加者 町内会長(5)、福祉委員、校区民生委員等(24)
総計30名余



令和5年度鹿児島市社会福祉協議会 福祉功労者表彰 中間隆志様



おめでとうございます



功績の概要及びその他の経歴

- ①数十年前から試行錯誤を繰り返し、ホタル養殖に献身している。集落内に市と連携したホタル池を整備、エサとなるカワニナを取り寄せ養殖を進めてきている。2019年の大雨で池は土砂に埋まったが、繁殖させたい一念で再開にこぎつけた。ついに、R5年5月ホタルが飛び交い、町内会に広報、多数の親子らが観察にきて大変にぎわった。
- ②花野小学校5年生の総合学習(田植え、稲刈り、餅つき)を長期にわたり支援した。
- ③青パト隊を結成。巡回を毎週続けている。マイカーを使い、車検や燃料代等自費で賄っている。
- ④元花野町内会長、現高齢者クラブ会長の役職を快く引き受けている。